

# 令和8年度原田処理場排ガス測定業務

## 特 記 仕 様 書

猪名川流域下水道事務所 維持課

# 目次

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 第1章 総則.....             | 1 |
| 第1条 適用範囲.....           | 1 |
| 第2条 工程管理.....           | 1 |
| 第3条 出来形管理.....          | 1 |
| 第4条 安全管理.....           | 1 |
| 第5条 写真管理.....           | 1 |
| 第6条 完了報告書.....          | 2 |
| 第7条 協議.....             | 2 |
| 第8条 一括再委託等の禁止.....      | 2 |
| 第9条 個人情報保護.....         | 2 |
| 第2章 業務概要.....           | 3 |
| 第1条 業務概要.....           | 3 |
| 第2条 業務委託の履行.....        | 3 |
| 第3条 業務内容.....           | 4 |
| 第4条 提出書類.....           | 4 |
| 第5条 不当介入に対する報告・届出等..... | 4 |
| 第6条 その他.....            | 4 |

## 第1章 総則

### 第1条 適用範囲

1. 本特記仕様書は、猪名川流域下水道原田処理場（以下「処理場」という。）の令和8年度原田処理場排ガス測定業務に適用する。
2. 受注者は、この仕様書に記載無き事項については「点検整備業務共通仕様書」に準じて業務を行わなければならない。

### 第2条 工程管理

1. 受注者は、稼動中の処理場において、極力下水処理に支障が無いように工程計画及び現場作業の方法を立案作成し、発注者に提出するとともに適正な工程管理をしなければならない。
2. 受注者は、実施工程については監督職員と承諾の上、決定しなければならない。
3. 受注者は、業務履行にあたって、関連法規を遵守し、使用環境、負荷等の変動に十分注意するとともに、維持管理にも配慮しなければならない。

### 第3条 出来形管理

1. 受注者は、回転機器について、振動、騒音、電流値等を整備前後に測定し、記録を提出しなければならない。
2. 受注者は、機器の塗装について、素地調整後、工程毎又は塗装完了後に計測し、仕様膜厚が確認できるよう計測記録を提出しなければならない。なお、軽微なものについては、省略することができる。
3. 受注者は、業務に伴う補修塗装をしなければならない。

### 第4条 安全管理

1. 受注者は、業務責任者を現場作業中、原則常駐させて作業現場の安全と円滑迅速に業務を遂行しなければならない。
2. 受注者は、現場作業開始及び終了時には、発注者に連絡し、退出時には、火気等の安全確認を確実にしなければならない。
3. 受注者は、業務用車両の駐車については、事前に車両登録届を提出（車両が増えた場合は追記）し、指定場所に停め、業務車両掲示証を車中の確認しやすい場所に置かなければならない。
4. 受注者は、現場作業の実施にあたり周辺既設設備の防護、並びに現場作業上必要な臨時の取壊し物の復旧、及び仮設物防護等は、受注者が負担しなければならない。
5. 受注者は、無断で処理場施設内に立入ってはならない。また、指示された場所以外で火気を使用してはならない。
6. 受注者は、クレーン車等を使用して作業を行う場合は、監督職員に事前に通知しなければならない。
7. 受注者は、酸素欠乏等が疑われる場所での現場作業では、必ず酸欠測定等を行い、安全を確認したうえで作業しなければならない。

### 第5条 写真管理

1. 受注者は、監督職員による確認及び立会に必要な準備、人員及び資機材等の提供並びに写真その他資料の整備をしなければならない。
2. 監督職員は、設計図書に定められた履行確認において臨場を机上とすることが出来る。こ

の場合において、受注者は、監督職員に業務管理記録、写真等の資料を提示し確認を受けなければならない。

#### 第6条 完了報告書

1. 受注者は、業務完了後、完了報告書を提出し担当職員の履行確認をもって業務履行完了しなければならない。

#### 第7条 協議

1. 受注者は、作業中に取替えが必要と認められる部品等が発生した場合は、発注者と協議を行い、その協議結果に依らなければならない。
2. 受注者は、クレーン車等を使用して作業を行う場合で、大阪国際空港（伊丹空港）の高さ制限を超える場合、発注者と協議を行い、協議結果に依らなければならない。

#### 第8条 一括再委託等の禁止

1. 受注者は、契約書第10条第1項により以下の【主たる部分】については再委託してはならない。また、第2項の受注者が再委託できない【指定部分】、及び第3項の発注者の承諾を要しない再委託可能な【軽微な部分】は以下のとおりとする。

##### 【主たる部分】

本業務の総括管理、工程管理、安全管理、履行確認用の写真管理、完了報告書の作成

##### 【指定部分】

—

##### 【軽微な部分】

簡易なもの（コピーや資料の収集、収集資料の整理、単純な集計、原稿のワープロ打ち、印刷、製本、模型製作、翻訳、参考書籍・文献購入、消耗品購入など、容易に扱える簡易な業務など）

#### 第9条 個人情報保護

1. 受注者が、発注者に提出する書類において生年月日、住所等の個人情報が記載されている場合は、当該部分を黒塗りとするなど情報漏洩に留意しなければならない。



## 第2章 業務概要

### 第1条 業務概要

本業務は、原田処理場に設置されている特定施設の排ガス測定等を、大気汚染防止法、大阪府生活環境の保全等に関する条例並びにダイオキシン類対策特別措置法の定めるところにより、また敷地境界等の臭気測定を悪臭防止法に基づき、また労働安全衛生管理の一環として作業環境測定を行うものである。

### 第2条 業務委託の履行

各設備の機能に障害を与えないよう、効率的かつ安全に業務を遂行する。  
なお、業務は上期、下期に分けて行い、本業務開始前に打ち合わせをする。

### 第3条 業務内容

#### 1. 排ガス及び有害物質測定（別表1参照）仕様

3系A系、B系污泥焼却炉設備、3系専焼ボイラー設備を測定する。

污泥焼却炉の煙突入口、出口の水銀については排ガス量等測定時同時に行う。

3系A系、B系污泥焼却炉設備における炉出口の排ガス量、ガス組成、窒素酸化物について、上期の年1回測定を行う。

3系B系污泥焼却炉の煙突出口のばいじん量は年6回測定する。

3系B系污泥焼却炉の煙突出口の水銀については年4回行う。

3系A系污泥焼却炉の水銀については、煙突入口と出口について行う。

3系ガспラント設備の脱硫設備入口・出口で上期のみ年1回、硫化水素濃度測定を行う。

3系A系、B系污泥焼却炉設備において、ニッケル、ヒ素、一酸化二窒素の測定を年2回行う。

なお、別表1の赤字項目（排ガス組成・排出ガス量・ばいじん量・硫黄酸化物・窒素酸化物・塩化水素・塩素・カドミウム及びその化合物・鉛及びその化合物・ベリリウム及びその化合物・マンガン及びその化合物・砒素及びその化合物・ニッケル化合物）について、試料採取は1時間以上間を開けて2回実施し、各試料の分析結果の平均を分析値として採用すること。

#### 2. 悪臭物質測定(別表2参照)

1・2系沈砂池脱臭設備、2系水処理脱臭設備、3系濃縮槽脱臭設備、3系濃縮機棟脱臭設備、3系脱水機棟脱臭設備、3系水処理A列脱臭設備、3系水処理C D列脱臭設備、3系水処理E列脱臭設備の各設備の入口及び出口、3系A系焼却設備、3系B系焼却設備の煙突出口、塩素混和池放流水及び敷地境界（2ヵ所）で測定する。

測定時期は上期のみの年1回とし、敷地境界の場所は風向き等により測定日当日決定する。

各測定設備（箇所）での測定項目は別表2のとおりとする。

#### 3. ダイオキシン類測定（別表3参照）

排ガスのダイオキシン類の測定及びCO・O<sub>2</sub>連続測定は、3系A系、B系污泥焼却炉設備の煙突出口を各々年1回上期に測定する。

ばいじん及び焼却灰は、3系A系、B系污泥焼却炉設備各ホッパーで下期に測定する。測定場所及び測定項目は別表3のとおりとする。1・2系、3系の下水污泥(下水沈砂)について、1・2系は上期・下期にそれぞれ1回ずつ、3系は年1回下期に測定する。

流入下水・排水（塩素混和池）及び3系の場内返流水（A系・B系污泥焼却炉設備）は

上期に測定する。

作業環境測定は、3系A系焼却設備については、上期に1回、ダイオキシン類（ガス状・粒子状）の測定と粉じんの測定を行いD値を求め、残りの上期1回・下期2回については粉じん量とD値からダイオキシン類を算出する。3系B焼却設備については、上期に1回・下期に1回、粉じん量とD値からダイオキシン類を算出する。

4. 分析方法・定量下限は別表4及び5を標準とする。

#### 第4条 提出書類

##### 1. 施工計画書 1部

工程表・施工順序・測定方法・職種別人員表・認定特定計量証明事業者・計量証明事業所・作業環境測定機関・環境計量士・作業環境計量士等の資格証の写しや使用機器の検定等の証明書の写し・連絡体制表等

##### 2. 測定結果報告書 1部(上期終了時 及び 委託完了時)

施工日程表、測定値一覧表、規制値との比較表、計量証明書、計算式、測定方法、定量下限値、検出下限値等を添付する。

##### 3. 作業環境測定結果報告書 1部(上期終了時 及び 委託完了時)

##### 4. 作業写真 1部(上期終了時 及び 委託完了時)

写真については、カラー写真とし、順序良く工事アルバムに整理し製本する。

##### 5. 週報及び作業日報 1部(作業日ごと毎日報告)

##### 6. その他必要書類 1式

#### 第5条 不当介入に対する報告・届出等

1. 受注者は、契約の履行に当たって、「豊中市発注契約に係る不当介入対応要領(平成24年2月1日制定)」の定めるところにより、暴力団員等から不当若しくは違法な要求又は契約の適切な履行を妨げる行為(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、本局(当該契約を所管する所属長)への報告及び管轄警察署への届出(以下「報告・届出」という。)を行わなければならない。
2. 報告・届出は、不当介入報告・届出書(別に定める様式)により、速やかに、本局に報告するとともに、管轄警察署の行政対象暴力対策担当者に届け出るものとする。ただし、緊急を要するため時間的余裕がなく、当該不当介入報告・届出書を提出できないときは、口頭により報告することができる。この場合は、後日、不当介入報告・届出書により報告し、及び届け出るものとする。
3. 受注者は、下請負人等が暴力団員等から不当介入を受けた場合は、速やかに報告・届出を行うよう当該下請負人等に指導しなければならない。
4. 報告・届出を怠った場合は、当該受注者等に対し、注意の喚起を行うことがある。

#### 第6条 その他

1. 測定計画等の打合せは、原則1回とし、現場採取時期については、別途打ち合わせする。
2. 本業務は認定特定計量証明事業者の資格があり、且つ環境計量士及び作業環境測定士の下で遂行する。
3. 本測定業務に必要な機器・資材はすべて受注者の負担とする。但し電気・水道については発注者にて提供する。
4. 本業務には高所作業や火気厳禁の危険作業が伴うため安全対策には十分注意し、また必要な場所以外にはみだりに立ち入らないものとし、受託関係者であることが容易に分かるようにする。
5. 受託期間中は労働基準法・労働安全衛生法等保安関係法令に従い関係者及び第三者に災害の

ないように安全に努める。

6. 分析業務については現場立会いすることがある。

7. 本仕様書、その他仕様書に記載されていない事項は発注者と受注者が協議の上発注者が決定する。









別表3ダイオキシン類分析

| 測定箇所（採取箇所）             | 3系       |      |      |     |     |           |      |     |      |      | 1・2系     |        |       |       |      |    |      |    |      |    | 3系   |    |      |    |      |    |      |    |      |    | 計    |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
|------------------------|----------|------|------|-----|-----|-----------|------|-----|------|------|----------|--------|-------|-------|------|----|------|----|------|----|------|----|------|----|------|----|------|----|------|----|------|----|------|----|------|----|--|--|--|--|
|                        | A系(70 t) |      |      |     |     | B系(110 t) |      |     |      |      | A系       |        | B系    |       | 水処理  |    | 水処理  |    | 水処理  |    | 水処理  |    | 濃縮機棟 |    | 濃縮機棟 |    | 脱水機棟 |    | 脱水機棟 |    | 脱水機棟 |    | 脱水機棟 |    | 脱水機棟 |    |  |  |  |  |
|                        | 汚泥焼却炉設備  |      |      |     |     | 汚泥焼却炉設備   |      |     |      |      | ガスフラット設備 |        | 消化槽設備 |       | 脱臭設備 |    | 脱臭設備 |    | 脱臭設備 |    | 脱臭設備 |    | 脱臭設備 |    | 脱臭設備 |    | 脱臭設備 |    | 脱臭設備 |    | 脱臭設備 |    | 脱臭設備 |    | 脱臭設備 |    |  |  |  |  |
|                        | 炉出口      | 煙突入口 | 煙突出口 | ホッパ | 炉出口 | 煙突入口      | 煙突出口 | ホッパ | 煙突出口 | 煙突出口 | 脱硫設備入口   | 脱硫設備出口 | 消化槽入口 | 消化槽出口 | 入口   | 出口 | 入口   | 出口 | 入口   | 出口 | 入口   | 出口 | 入口   | 出口 | 入口   | 出口 | 入口   | 出口 | 入口   | 出口 | 入口   | 出口 | 入口   | 出口 | 入口   | 出口 |  |  |  |  |
|                        | 上期       | 下期   | 上期   | 下期  | 上期  | 下期        | 上期   | 下期  | 上期   | 下期   | 上期       | 下期     | 上期    | 下期    | 上期   | 下期 | 上期   | 下期 | 上期   | 下期 | 上期   | 下期 | 上期   | 下期 | 上期   | 下期 | 上期   | 下期 | 上期   | 下期 | 上期   | 下期 | 上期   | 下期 | 上期   | 下期 |  |  |  |  |
| 流入水                    |          |      |      |     |     |           |      |     |      |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| 放流水                    |          |      |      |     |     |           |      |     |      |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| 排ガス                    |          |      | 1    |     |     |           |      | 1   |      |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| CO・O <sub>2</sub> 連続測定 |          |      | 1    |     |     |           |      | 1   |      |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| 下水汚泥ばいじん(焼却灰)          |          |      |      | 1   |     |           |      |     | 1    |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| 下水汚泥焼却灰(焼却炉流動砂)        |          |      |      | 1   |     |           |      |     | 1    |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| 下水汚泥(下水沈砂)             |          |      |      |     |     |           |      |     |      |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| 脱硫残渣                   |          |      |      |     |     |           |      |     |      |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| 作業環境測定 B測定             |          |      |      |     |     |           |      |     |      |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| (D値にてCDXN類濃度算出)        |          |      |      |     |     |           |      |     |      |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| 作業環境測定 A+B測定           |          |      |      | 1   | 2   |           |      |     | 1    | 1    |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| (D値にてDXN類濃度算出)         |          |      |      |     |     |           |      |     |      |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| 作業環境測定 B測定             |          |      |      |     |     |           |      |     |      |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| ダイオキシン類(ガス状及び粒子状)      |          |      |      |     |     |           |      |     |      |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| 作業環境測定 A+B測定           |          |      |      | 1   |     |           |      |     |      |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| ダイオキシン類(ガス状及び粒子状)      |          |      |      |     |     |           |      |     |      |      |          |        |       |       |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |      |    |  |  |  |  |
| 計                      | 0        | 0    | 0    | 2   | 0   | 2         | 4    | 0   | 2    | 0    | 1        | 3      | 0     | 0     | 0    | 0  | 0    | 0  | 0    | 0  | 0    | 0  | 0    | 0  | 0    | 0  | 0    | 0  | 1    | 1  | 1    | 1  | 1    | 0  | 0    | 24 |  |  |  |  |

【備考】  
\*作業環境における空気中のダイオキシン(DXN)類濃度測定について、D値を用いて算出する。

【備考】

\*作業環境における空気中のダイオキシン(DXN)類濃度測定について、D値を用いて算出する。

別表4 分析方法・定量下限

|    | 項 目           | 分析方法                   | 定量下限     | 単位                  |
|----|---------------|------------------------|----------|---------------------|
| 1  | 排ガス量          | JIS Z 8808             | 10       | m <sup>3</sup> N/h  |
| 2  | 水分量           | JIS Z 8808             | 0.1      | vol%                |
| 3  | オルザットガス組成     | JIS K 0301(オルザットガス分析法) | 0.1      | vol%                |
| 4  | ばいじん(ダスト濃度)   | JIS Z 8808             | 0.002    | g/m <sup>3</sup> N  |
| 5  | 硫黄酸化物         | JIS K 0103             | 0.5      | volppm              |
| 6  | 窒素酸化物         | JIS K 0104             | 10       | volppm              |
| 7  | 塩化水素          | JIS K 0107             | 1        | mg/m <sup>3</sup> N |
| 8  | 塩素            | JIS K 0106             | 0.1      | mg/m <sup>3</sup> N |
| 9  | カドミウム及びその化合物  | JIS K 0083             | 0.01     | mg/m <sup>3</sup> N |
| 10 | 鉛及びその化合物      | JIS K 0083             | 0.01     | mg/m <sup>3</sup> N |
| 11 | ベリリウム及びその化合物  | JIS K 0083             | 0.01     | mg/m <sup>3</sup> N |
| 12 | マンガン及びその化合物   | JIS K 0083             | 0.01     | mg/m <sup>3</sup> N |
| 13 | ニッケル及びその化合物   | JIS K 0083             | 0.01     | mg/m <sup>3</sup> N |
| 14 | 砒素及びその化合物     | JIS K 0083             | 0.005    | mg/m <sup>3</sup> N |
| 15 | 一酸化炭素         | JIS K 0098             | 10       | volppm              |
| 16 | 亜酸化窒素(一酸化二窒素) | JIS K 0110             | 0.5      | volppm              |
| 17 | 全水銀(ガス状+粒子状)  | 平成28年環境省告示第94号         | ガス状 0.1  | μg/m <sup>3</sup> N |
|    |               |                        | 粒子状 0.01 | μg/m <sup>3</sup> N |

## 消化ガス測定

|   | 項目                                       | 分析方法   | 定量下限 | 単位 |
|---|------------------------------------------|--------|------|----|
| 1 | 組成分析(CH <sub>4</sub> , CO <sub>2</sub> ) | 下水道試験法 | 0.1  | %  |

## ダイオキシン類

|   | 対象      | 分析方法                                                 | 単位                    |
|---|---------|------------------------------------------------------|-----------------------|
| 1 | 流入水・放流水 | JIS K0312 工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法                    | pg-TEQ/L              |
| 2 | 排ガス     | JIS K 0311                                           | ng-TEQ/m <sup>3</sup> |
| 3 | 焼却灰・沈砂  | 平成16年12月27日環境省告示第80号                                 | ng-TEQ/DSg            |
| 4 | 作業環境測定  | 基発第401号 平成13年4月25日<br>廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱 | pg-TEQ/m <sup>3</sup> |

別表 5 臭気物質分析

① 1号規制項目（敷地境界の規制）

| 項目            | 分析方法       |        | 定量下限    | 単位  |
|---------------|------------|--------|---------|-----|
| アンモニア         | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.1     | ppm |
| メチルメルカプタン     | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.0002  | ppm |
| 硫化水素          | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.002   | ppm |
| 硫化メチル         | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.001   | ppm |
| 二硫化メチル        | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.0009  | ppm |
| トリメチルアミン      | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.0005  | ppm |
| アセトアルデヒド      | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.005   | ppm |
| プロピオンアルデヒド    | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.005   | ppm |
| ノルマルブチルアルデヒド  | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.0009  | ppm |
| イソブチルアルデヒド    | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.002   | ppm |
| ノルマルバレールアルデヒド | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.0009  | ppm |
| イソバレールアルデヒド   | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.0003  | ppm |
| イソブタノール       | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.09    | ppm |
| 酢酸エチル         | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.3     | ppm |
| メチルイソブチルケトン   | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.1     | ppm |
| トルエン          | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 1       | ppm |
| スチレン          | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.04    | ppm |
| キシレン          | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.1     | ppm |
| プロピオン酸        | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.003   | ppm |
| ノルマル酪酸        | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.0001  | ppm |
| ノルマル吉草酸       | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.00009 | ppm |
| イソ吉草酸         | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.0001  | ppm |
| 臭気濃度・指数       | 平成 7年環境庁告示 | 第63号   | 10      | —   |

② 2号規制項目（気体排出口の規制）

| 項目            | 分析方法       |         | 定量下限    | 単位    |
|---------------|------------|---------|---------|-------|
| アンモニア         | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.1     | ppm   |
| メチルメルカプタン     | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.004   | ppm   |
| 硫化水素          | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.002   | ppm   |
| 硫化メチル         | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.005   | ppm   |
| 二硫化メチル        | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.0009  | ppm   |
| トリメチルアミン      | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.0005  | ppm   |
| アセトアルデヒド      | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.005   | ppm   |
| プロピオンアルデヒド    | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.005   | ppm   |
| ノルマルブチルアルデヒド  | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.0009  | ppm   |
| イソブチルアルデヒド    | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.002   | ppm   |
| ノルマルバレールアルデヒド | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.0009  | ppm   |
| イソバレールアルデヒド   | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.0003  | ppm   |
| イソブタノール       | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.09    | ppm   |
| 酢酸エチル         | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.3     | ppm   |
| メチルイソブチルケトン   | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.1     | ppm   |
| トルエン          | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 1       | ppm   |
| スチレン          | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.04    | ppm   |
| キシレン          | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.1     | ppm   |
| プロピオン酸        | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.003   | ppm   |
| ノルマル酪酸        | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.0001  | ppm   |
| ノルマル吉草酸       | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.00009 | ppm   |
| イソ吉草酸         | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表  | 0.0001  | ppm   |
| 臭気濃度・指数       | 平成 7年環境庁告示 | 第63号    | 10      | —     |
| ガス流量          | JIS Z 8808 | （ピトー管法） | 10      | m3N/h |

③ 3号規制（排出水の規制）

| 項目        | 分析方法       |        | 定量下限（案） | 単位  |
|-----------|------------|--------|---------|-----|
| メチルメルカプタン | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.002   | ppm |
| 硫化水素      | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.001   | ppm |
| 硫化メチル     | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.004   | ppm |
| 二硫化メチル    | 昭和47年環境庁告示 | 第9号 別表 | 0.007   | ppm |
| 臭気濃度・指数   | 平成 7年環境庁告示 | 第63号   | 10      | —   |

④ その他

| 項目   | 分析方法       |       | 定量下限 | 単位 |
|------|------------|-------|------|----|
| 臭気強度 | 6段階臭気強度表示法 | （0～5） | —    | —  |